

# Energy efficiency NEWS FLASH

(作成: SEAJ エネルギー効率利用専門委員会 独自の見解を含んでおり、内容を保証するものではありません。参考情報としてご利用下さい)

## 1) 件名

モーター効率規制の動向

## 2) 内容

現在、EU の ErP 指令を筆頭に、インダクションモーターの効率規制はおおむね 750W(1 馬力)以上が対象で多くの国で施行されている。次のステップとして、対象をさらに小型のモーターにする計画がされており、先行してモーターの効率クラスを規定する IEC 60034-30-1 が 2014 年に発行された。

この規格が 120W 以上を対象にしていることから 2018 年以降、いくつかの国で動きが出てきている。

- ・ブラジル 規制発行済み 3 相 120W 以上 2019 年 8 月末～実施
- ・インド 3 相 120W 以上の効率クラスの規格を発行(それに伴う規制は未発行)
- ・EU 規制案を TBT 通報 120W 以上の単相と 3 相
- ・USA パブリックコメント募集中 1/8 馬力以上の単相と 3 相
- ・タイ 3 相 120W 以上の規格案を TBT 通報 (現状タイにおいて、モーターは任意認証)

## 3) SEAJ コメント

現段階では、多くが案の段階であるが監視をしておく必要がある。

## 4) 添付情報・資料

無し

## 5) 関連情報

USA では、以下の内容の意見と情報提供を募っている。

- ・規制する出力の範囲の下限を 1/4 馬力から 1/8 馬力へ広げるとともに、現在特定の 카테고리 (モーターの構造や駆動方式) が対象外になっていることの見直し。
- ・複数あるモーター効率の測定基準・規格の整合性

## 6) その他

無し

—以上—